

【特長】

1. 高効率冷却システム制御と新レイアウトにより年間消費電力量約30%削減^{1 2}

・NR-F503Tは年間消費電力量380kWh/年で省エネNo.1³を実現

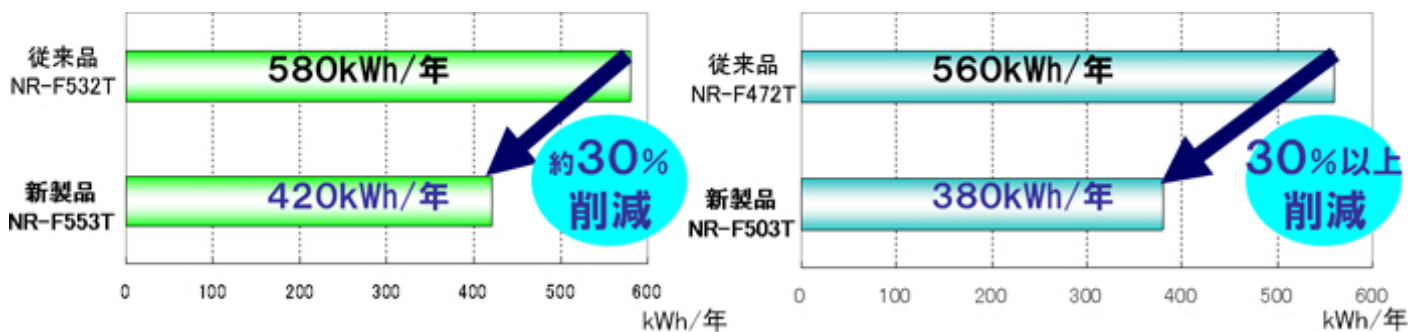
本製品は、約20%⁴高効率化した冷却システム制御と、冷凍温度帯を真ん中に集中配置した新レイアウトにより年間消費電力量約30%^{1 2}削減を図り、NR-F553Tは年間消費電力量420kWh/年、NR-F503Tは定格内容積501L以上の国内家庭用ノンフロン冷凍冷蔵庫において年間消費電力量380kWh/年で業界No.1³の省エネを実現しました。

3：新製品NR-F503T 定格内容積501L以上の国内家庭用ノンフロン冷凍冷蔵庫において、2008年9月12日現在

省エネ技術

コンプレッサの高効率な運転パターンの採用と制御基板部品の小型化により、無駄な電力消費を抑えると共に、ヒーター等の制御適正化を図り高い省エネ性を実現しました。加えて、冷凍温度帯を集中させた効率的レイアウトと、真空断熱材の適切な配置により、本体の断熱性能を向上し、消費電力低減を実現しました。なお、当社独自のトップユニット方式は、ボトムコンプレッサ方式と比べて高温のコンプレッサと低温の冷却器の距離が離れているため、熱影響を受けにくい断熱効率のよい配置ができます。

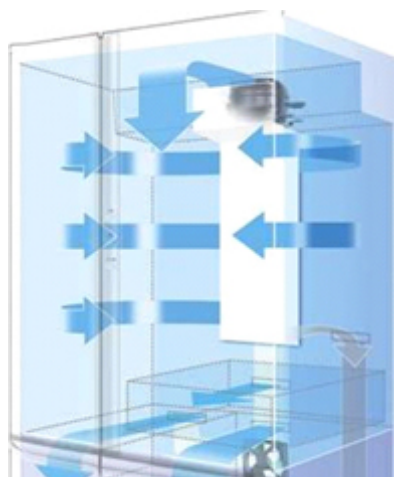
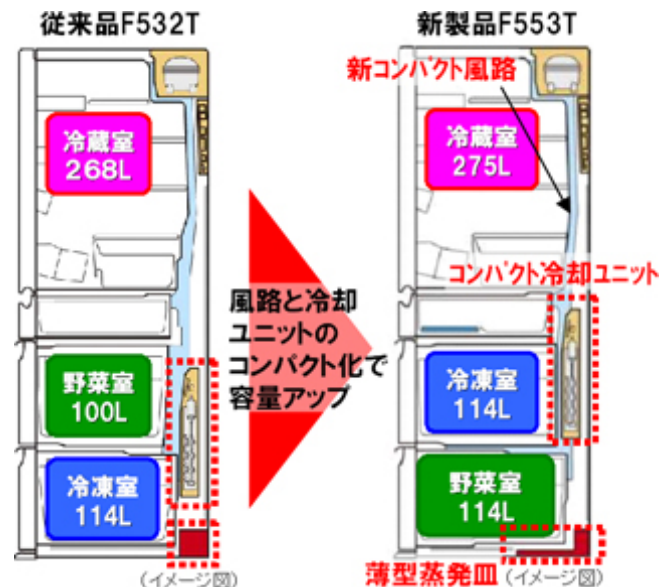
【年間消費電力量比較】 06年新測定法（JIS C 9801-2006年）



2. 新コンパクト風路とコンパクト冷却ユニットで全体容量

NR-F553Tは25L⁵、NR-F503Tは31Lアップ⁶

本製品では、風路と冷却ユニットのコンパクト化、及び薄型蒸発皿の新設計により、各室の容量をアップしました。好評の大容量冷凍室に加え、冷蔵室、野菜室も大容量化し、NR-F553Tは全体容量を25L⁵、NR-F503Tは31Lアップ⁶しました。



(イメージ図)

大容量冷蔵室

従来、背面から真っ直ぐ吹き出していた冷気を上・左右・背面の全体から包み込んで冷やす「新コンパクト風路」を採用し、庫内容量をアップしました。新コンパクト風路によりウェーブトレイの奥行きは約3cm⁹伸び、さらに収納性を高めました。あわせて、従来の風路では、食品の位置により冷えすぎなどムラがありましたが、新コンパクト風路では、庫内の壁に沿って冷気が回りこみ、食品を包み込んで冷やすため、冷えムラや乾燥を防ぎます。

9：NR-F553T 冷蔵室最下段の左側棚寸法。当社2007年度機種NR-F532Tとの比較

大容量野菜室

当社の調査では、冷蔵室に収納できなかった食品や飲料を野菜室に収納する人が約7割もいます。冷蔵室奥に配置したコンパクト冷却ユニットと薄型蒸発皿の開発により、下段の野菜室の奥行きを伸ばし、当社トップユニット非採用機種に比べ実収納スペースを約1.3倍当社比¹⁰にしました。

また、当社独自の高耐荷重レールで、全開することができ、野菜室全体が見渡せ、使い忘れも低減できます。特にNR-F553Tは、広くなった手前のボトルコーナーには、2Lペットボトルなら最大9本、お米や要冷蔵の調味料も収納できます。

トップユニット非採用機種
F461A



(ご参考)

新製品
F553T

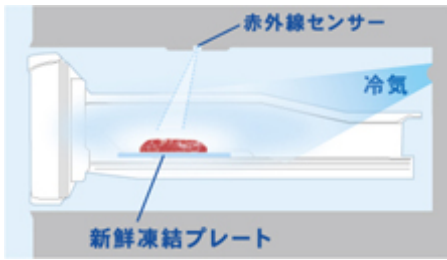


10： NR-F553T：当社2004年度トップユニット非採用機種NR-F461A<64L>と新製品NR-F553T<82L>との食品収納スペースの目安比較
NR-F503T：当社2004年度トップユニット非採用機種NR-F401A<57L>と新製品NR-F503T<74L>との食品収納スペースの目安比較

3. 「新鮮凍結」搭載により、約3倍当社比⁸の冷凍スピードで、あつあつのおいしさを冷凍保存

本製品では、融点約-15℃の蓄冷材を封入した新開発の「新鮮凍結プレート」と約-40℃⁷の吹き出し冷気によるハイブリッド冷凍により、業務用冷凍庫とほぼ同じ凍結スピード¹¹を実現。最大氷結晶生成帯(-1~-5℃)を約3倍当社比⁸のスピードで通過することにより、食品の細胞破壊を低減し、うまみ成分の流出(ドリップ)を抑え、おいしさを保持できます。「新鮮凍結プレート」は、従来のアルミトレイに比べ、熱の吸収力が約400倍優れ、ごはんなど熱いままの食品を入れても周囲への熱影響はほとんどありません。食材を冷ます手間が不要で、あつあつのまま冷凍できます。「新鮮凍結オート機能」では、赤外線センサーで食品の温度を検知して、自動でスタートし、食品が凍ったら自動で通常冷凍に切り替わります。

【新鮮凍結ルーム 側面イメージ図】



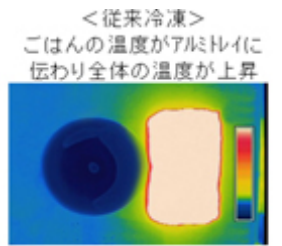
【冷凍スピードとおいしさの効果比較】



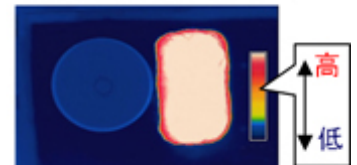
	新鮮凍結	通常冷凍
マクロ解凍後 外観&細胞		
ドリップ率 ¹²	1.1%	2.1%

(当社実験)

【温度影響比較】



＜新鮮凍結＞
新鮮凍結プレートの吸熱性が高く、横の食品にもほとんど影響なし



あつあつのごはん(右)とアイスクリーム(左)の1分後の温度変化

【その他の特長】

イヤなニオイ移りを抑える「Agバイオ抗菌脱臭¹³」

冷蔵室は、高さ約17cm・奥行きNR-F553Tで約45cm¹⁴、NR-F503Tで約40cm¹⁴の「ゆったり入るん棚」

野菜室・冷凍室は、たっぷり入れても開閉らくらく、「高耐荷重レール」を採用

簡単にはずして丸洗いができる 製氷皿

LEDで前方から照射するため、たくさん入れても見やすい「フロントワイド照明」

11： 当社調べ

12： 食品の当初量(解凍前)を100とした、ドリップ量の比率

13： 試験機関：(財)日本紡績検査協会 試験方法：JIS1 L1902(菌液吸収法) 抗菌方法：基材への抗菌成分の浸漬対象部分の名称：フィルター 試験結果：99.9%の抗菌効果

14： NR-F553T 冷蔵室最下段の左側棚寸法とNR-F503T 冷蔵室最下段の左側棚寸法

片開きタイプ2機種も同時期に発売します。
 ・NR-E473T(10月1日発売) ・NR-E433T(10月20日発売)
 (いずれも希望小売価格(税込):オープン価格)

【国内需要動向】

	2006年実績	2007年実績	2008年見通し	2009年予測
総需要	428万台	412万台	414万台	414万台
内、401L以上	154万台	160万台	168万台	175万台
構成比	36%	39%	41%	42%

(当社調べ)

【定格仕様】 フレンチタイプ

*定格内容積の<>内は「食品収納スペースの目安」を表しています。

品番	NR-F553T (フレンチドア)	NR-F503T (フレンチドア)	NR-F473TM (ちょっと低め フレンチドア)	NR-F433T (スリムタイプの フレンチドア)
定格内容積	550L	501L	470L	426L
冷蔵室 内チルドルーム	275L 23L	251L 20L	220L 20L	213L 22L
野菜室	114L < 82L >	104L < 74L >	104L < 74L >	87L < 60L >
新鮮凍結ルーム	32L < 20L >	29L < 18L >	29L < 18L >	23L < 14L >
独立製氷室	15L < 7L >	13L < 6L >	13L < 6L >	13L < 6L >
冷凍室	114L < 84L >	104L < 72L >	104L < 72L >	90L < 58L >
外形寸法(mm) (幅×奥行き×高さ)	685×709×1798	685×659×1798	685×659×1720	600×659×1798
カラー	-W (ハーモニーホワイト) -H (クリアグレー) -N (シャンパン) -S (ブライトシルバー)	-W (ハーモニーホワイト) -H (クリアグレー) -N (シャンパン)	-W (ハーモニーホワイト) -H (クリアグレー) -N (シャンパン)	-H (クリアグレー) -N (シャンパン)

片開きタイプ

品番	NR-E473T (片開きドア)	NR-E433T (片開きドア)
定格内容積	470L	427L
冷蔵室 内チルドルーム	238L 26L	214L 22L
野菜室	95L < 67L >	87L < 60L >
新鮮凍結ルーム	25L < 17L >	23L < 14L >
独立製氷室	15L < 7L >	13L < 6L >
冷凍室	97L < 69L >	90L < 58L >
外形寸法(mm) (幅×奥行き×高さ)	600×709×1798	600×659×1798
カラー	-H (クリアグレー) -N (シャンパン)	-H (クリアグレー) -N (シャンパン)